




ケアギバーお持ちものについてお願い

プリスクールクラスのお母様をはじめまして、このお手紙はケアギバーより持ちものについてお願いをいくつか書かせて頂いています。

プリスクーラー童は一年を通って大きく成長します。言語面はもちろん、生活面におきましても、沢山の事を自分の力で出来るようになります。

お子様達にとって、いつでも分かりやすく、扱いやすく、準備をしておいてあげられるだけで、成長と成長の大きな手助けになります。お母様にもご協力頂き、どんなものもどのお役に準備ができれば、自分で出来るようになりますか? という見方で、ご準備頂き、教室と共にお子様を見守って頂けたらと思います。

<h2>カバン</h2>	<ul style="list-style-type: none"> ゆとりがあって、お子様が自分で出し入れしやすいもの 自立の場所に名前を大きく書いて下さい。*春入会の方にはリジカルトバッグがプレゼントされます。 大きめのキホダセワパンモックのかわりか、大きめはOKです。
<h2>お弁当箱 & 水筒</h2>	<p>水筒 ・ストロタイプのもの(ペットボトルの場合はキャップをストロタイプに替えておきましょう)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水筒の外側の袋、肩のサヒモを外して下さい。 フタの開け閉めが難しいものは避けて下さい。 <p>お弁当箱 ・お子様が自分で開け閉めしやすいもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 昔からあるアルミのお弁当箱は使いやすくして。
<h2>タオル</h2>	<p>1枚 お手拭きタオル →  ヒモ付きのものをご用意下さい。平ヒモもロウソクのヒモの方が扱いやすいです。</p>
<h2>おむつ & おりふき</h2>	<p>おむつ ・3枚以上 → 1枚ずつビニル袋に入れて下さい。ビニルに名前の記入をお願いします。</p> <p>おりふき ・お出かけ用の小さいタイプではなく、大きいサイズのものの上部に名前を大きく記入して下さい。</p> <p> ← おりふきの出入口のテープを100円ショップで売られているフタに貼って頂くと大変助かります。</p> <p> Hitomi Hosoda 大きく記名!!</p> <p>おむつ まとめてジップロックに入れて下さい。</p> <p>おりふき に入れて下さい。</p>
<h2>着替え</h2>	<p>・上下一式以上(自分で着脱しやすい服装) ← (大切)</p> <p>汗をかいた、ARTで汚れたりする事が多いです。必ず一式以上持たせて下さい。トイレレング中は多めをお願いします。</p> <p>忘れがちな靴下も必ずおむつに入れて下さい。</p> <p>*1 Yellow roomの日は外遊びがある為、お着替えの事多々いせう!忘れず!!</p> <p>*2 季節ごとの中身の入れ替えをお願いします。</p>
<h2>ビニル袋</h2>	<p>・汚れた服や靴を持ち帰る時に使用します。袋には必ず記名をお願いします。</p> <p>・シヤブ付きの袋をお願いします。</p>

通学時の服装について

- ※ シンプルな作りで自分自身で着脱しやすい服装
- ※ 伸縮性がある体も動かしやすい服装
(ゆわつた素材でウエストがゴムなのがベストです)
- ※ 汚れてもいい服装
- ※ 寒い時期でも室内は暖かくなるのでお部屋では薄着にされる様に重ね着をお願いします。

とても大切!!
 プリンスは日常生活を学ぶ場!!
 3日ほどに自分でズボン、くつ、くつばど
 着脱が出来るようになっています。
 やめ! やめ! という長持ちが
 芽生えた時にバリエーションは
 まだまだ難しくやる気のシメにはりつ
 ファッション性の高いお洋服は、
 お出かけの時にとっておいて頂き、
 教室にはシンプルな服装をお願
 ください。

おもちゃについて

※ お家のおもちゃは持って来ない!

(ほとんどのお子様が初めての集団生活となります。おもちゃの^おか^えは^おじ^やど^ののセリヒも
 これが学びたいヒート。誰かが使っている「教室のおもちゃ」だからこそスムーズに遊んでいくことが
 出来ます。また、講師はお子様がその日のおもちゃを選んで、どのお友達とかがわかって
 いくのを見ながら、お子様の成長を確かめています。「教室のおもちゃで遊ぶ」という事に
 たくさん学びがあるんです。

すべての持ちものに名前のご記入をお願いします

※ 名前は英語で書いて下さい。

例) Kazuya Nakada
~~~~~ ~~~~~  
 最初の文字だけ大文字です。

お子様達はたくさん場面でお自分の名前を目にします。  
 朝、自分の荷物を入れたロッカーにNameタグを付けたり。  
 ARTの時には自分の作品に名前をかいてもらったり...  
 Lunchの時には、自分の名前の書いてあるお弁当を受け取ったり...と  
 何度も何度も自分の名前を目にします。  
 大文字で書いて、小文字で書いて、バラバラな書きかたはわかりにくいので  
 統一して同じ様に「記名頂きたい」をお願いします。

※ スプーンやフォーク、お弁当箱のゴム、くつ下などの小物にも  
 忘れずに「記名」下さい。また、一年を通し、はがれたり、消えたりしてはいかの  
 「確認」もお願いします。

※ 名前は出来るだけ、大き、わかりやすく、お子様が見つけやすい場所に  
 書いて下さいね。



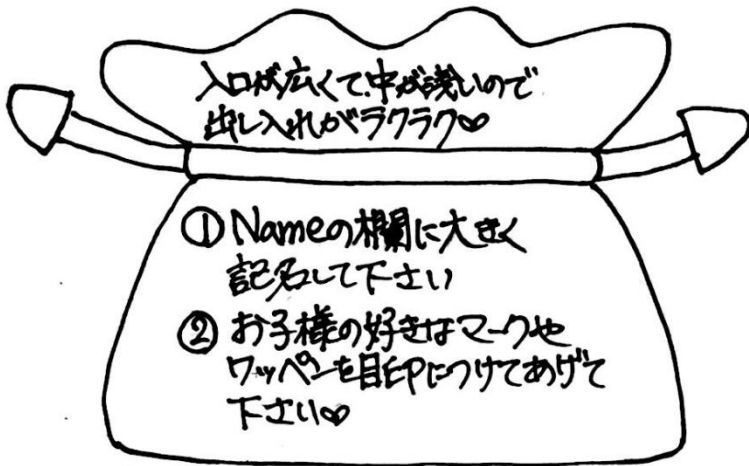
# お弁当について



## ランチバッグとランチマットは教室指定のもの!!

カイクール木場校では、ランチタイムを食育の時間として大切にしています。先生やお友達と食事を楽しむのももちろんですが、ランチタイムはお子様の自立心を育てるのに最適な時間なのです。"一人で食べれた" "友達と一緒に食べれた" "自分の力で準備が片づけが出来た" ことが、経路食が自信へとつながり、「やれば出来る」という意欲へとつながっていきます。

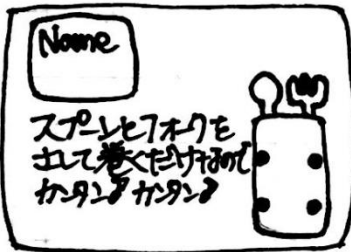
木場校でご利用しているランチバッグとランチクロスは子ども達のやる気を邪魔しない使いやすさ、おとけアギバが中心とお作り上げたオリジナルのものです。



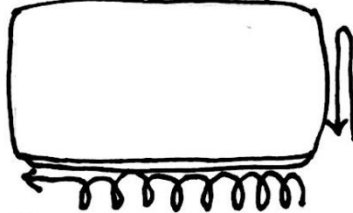
### Bagの中身

- お弁当
- ランチクロス
- おしぼり  
(小まめのタオルをぬらしてしかりしぼってものをジップロックやビニル袋に入れて下さい)
- スプーン、フォーク  
※おはきは「指定」の上袋に使用する様になってから持参して下さい。使えないうちは、まだのおもちゃにはなってしまいます。

## ＝ランチクロスの巻き方＝



① 半分にかぶせます



② スプーン、フォークの方から巻きます。



③ お弁当袋の中の一番上に入れてあげて下さい。  
(出す時一番最初にランチクロスが出せます)

## Lunch Time 成長のSTEP

- 1 Lunchの準備  
ビニルシートを、テーブルを囲って、テーブルクロスをしい、自分のイスを受け取り、お弁当の場所にイスを運ぶ。  
皆で協力して準備する。
2. 手を洗い、自分のお弁当を受け取り、テーブルに運ぶ。
3. ランチバッグの開け閉め、出し入れが出来る。
4. お弁当のセッティング  
後片づけが出来る。
5. お弁当袋のヒモを結ぶ。

# 二お弁当の中身について二

## ① 食べやすいサイズ, 形状にして下さい。

「自分で食べた」という経験は大人が思う以上にお子様は自信をおたえてくれます。  
 その上で、食べやすさや気持ちがあっても、上手に食べられぬもの、食べにくいものはイライラしたり、  
 遊び食べの気持ちで食べてしまったりします。食べやすいサイズ、形状を工夫してあげて下さい。  
 (キウイ、焼きそば、スライスした野菜は苦味のある様子が見られます。野菜は短く切って使用したり)  
 スライスしたものを手で取ると食べやすくなります。

※フットボールのピに詰まらせやすいので必ず半分に分けてから入れて下さい。  
 皆と一緒にお弁当Lunchは、とって楽しく、笑顔を瞬間にツルヒに入れてしまう事もあります。  
 ご自宅では上手に食べられるものも、集団の中で食べる事を意識してサスガお弁当にしてあげて下さい。

## ② デザートは別容器にしてね。

大好物デザートと一緒に弁当箱に入っていると、入った先に食べたくなくなってしまいます。  
 フルーツやゼリーは別容器に入れてあげて下さい。食べる直前までクーラーボックスで冷やして  
 あげると出来ず。お子様達はデザートタイムを楽しみにがんばってLunchを食べていますよ。

牛乳、野菜ジュース、ヨーグルト、ゼリー etc 持たせて頂く構いませんが  
 傷みやすいものにつきましては記名を以て朝、担任に午後に下さい。  
 冷蔵庫で保管します。(通常はクーラーボックスで保管しています)

※お菓子類や、コンニャクゼリーは入れないで下さい!

↑どんな形状のものであってもNGです。のどを詰まらせる事故が  
 他園で起きている。

## ③ 量は少なくて、嫌いなものは入れないで!! ← (大切)

多くのお子様は初めてご両親の側を離れて一人で食事します。たくさん初めての経験、  
 たくさん事を学んでいるお子様にとって、Lunch Timeはホッとできる楽しみ時間にしてあげたい  
 と思っています。初めの頃はお弁当を見てママを思い出して泣く子もいます。大好きなものを話した  
 ママの愛情をたっぷりのお弁当はお子様の励みになります😊  
 お友達や先生と楽しく食事し、ごちそうさまをするまでは座って食べる。準備や片づけを  
 自分で出来るようにする。ママやパパから離れていくと緊張しています。  
 苦手な食べ物の克服はご家庭で少しずつ取り組んであげて下さい。  
 量の目安は、ご自身のお子様がお腹の満ちる量でお願いいたします。  
 Preschool classは午時間のプログラムです。Lunchの時間は長くても30分で終わりに  
 して、choice timeを長く作ってあげたいので無理のない量でお願いいたします。

**大切!** アレルギーが出た事がある食材、慣らし中の食材、食べた事が無い食材は  
 お弁当には入れないで下さい。もう大丈夫と思っても、その日の体調によっては  
 体に合わない事もあります。アレルギーの出やすい食材はご自宅でママが  
 いる時に練習しましょう。